

応急処置時の三角巾の学習と活躍する卒業生の紹介

杏林大学医学部附属看護専門学校 2 学年

小島有貴 富田稜斗 南木壮太 渡邊久夢

富川杏子 樋口由希恵

当校における災害看護の学習は 3 年次開講となっています。専門的な学習はこれからになりますが、知識を身につけるための学習会を行いました。

看護専門学校に入学する前に、看護以外の医療や福祉関係の学習を終えた学生が中心となり、災害時の応急処置時に活用できる三角巾の使用方法和毛布を活用した救護方法の学習会の様子を紹介したいと思います。この他に、日常行っている自己学習ノートの展示も行いますので、ぜひご覧ください。

また、当校の卒業生で、現在、国際看護活動に従事している方、児童発達支援事業を行っている方の活動紹介も行います。在校生も、諸先輩方とボランティア活動を通して交流を図り、看護について視野を広げるよい機会となっています。

三角巾使用による包帯法の練習の様子

